キャラクター名
ラトニ・スロス＝イザク

プレイヤー名

メインクラス	アコライト	**Lv.1:**		**レベル**	6
サポートクラス	セージ	**Lv.1:**	アコライト	**性別**	女
称号クラス				**年齢**	14-15
種族	ヒューリン			**境遇**	没落
出自（効果）	一般人			**目標**	強制

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	14	9	8	15	10	20	9
ボーナス	4	3	2	5	3	6	3
クラス修正	0	1	0	2	1	1	1
他修正				1			
能力値	4	4	2	8	4	7	4

HP	61
MP	74
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ダガーS3□知力、採取、防衛□	至近	0	4	0	0	0	0	0
左手	稲妻の盾		0	0	0	5	0	0	0
頭部	幸せのサークレット						1		
胴部	ダルマティカ					6			
補助	稲妻のマント					3	1	2	2
装身具	稲妻の聖印								
能力値			4	0	2	0	7	6	9
スキル									
その他									
総計(右)			4	4	2	14	9	8	11 m
総計(左)			4	0					
総計(両)									
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	8			8	+ 2 d
アイテム鑑定	8			8	+ 3 d
魔術判定	8			8	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	4			4	+ 2 d

所持品	
HPポ	野菜
	果実
寄付金	ランチボックス
	ベルトポーチ
ハット	ポーションホルダー
クロスアーマー	
ダガー	寄付金
ラウンドシールド	
	ハイクオリティシールド
HPポーション　2話追加分	ビレッタ
MPポーション　2話追加分	マント

現在重量：	24		
最大重量：	26	所持金：	11495
		預金・借金：	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
オールラウンド	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果：	キャラ作成時に任意の３つの能力基本値+1□知力・感知・精神□							
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果：	対象が受ける予定のダメージに-[SLd]							
キュア	1	5	メジャー	20m	単体	魔術		
効果：	バステ回復							
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果：	HPを+[3D+CL*3]回復							
ピューリファイ	1	7	メジャー			魔術	シナリオ1回	
効果：	聖水を[SL*2]個。聖属性化＋ダメージに_+1D、シナリオ終了後消滅							
ホーリーウェポン	5	4	メジャー	20		魔術		
効果：	対象の武器ダメージに+[SL*3]							
アドバイス	2		判定直前	20	単体	自動	ｼﾅﾘｵSL+1回	
効果：	判定ダイス+1D							
エンサイクロペディア	1		セットアップ		自身	自動		
効果：	エネミー識別を行う							
アフェクション	1		DL直後	20	単体	自動		
効果：	ダメージを0に							
トリビアリスト	1	6	判定直前		自身	自動	シーン1	
効果：	知力判定代用							
マニフィカート	1	6	ホリポン		自身	自動		
効果：	ホリポン効果に「命中判定+1D」							
トレーニング：精神	1							
効果：	精神+3							
ベアアップ	1							
効果：	カウンター精神判定+1D							
アイデンティファイ	1							
効果：	アイテム鑑定+1D							
効果：								

(名前元ネタ:グラトニー、スロース、「シャバの「普通」は難しい」のイザーク

生きるということは、食すること。それを教え込まれたのが、親の庇護を離れられないうちに生まれ故郷を襲った"大飢饉"だった。
村落の長の断末魔を背に散り散りに逃げ出した後、雑草と得体の知れない菌糸類を土ごと吐きながら食らい、泥水を咽せながら啜り、ゴムベラのような干し肉を贅沢品として扱う日々。側で話していたこともある臭柄の屍肉や、襲撃を受けたゴブリンの肉を決して喰らおうとしなかっただけ、飢餓としては些か有情ではあったかも知れないが、それでも、ラトニの中に飢餓への恐怖を刻みつけられるのには十分すぎた。
闇に堕ちずに済んだのは、偏にのちに合流出来た、難民キャンプで再び巡り会えた兄弟姉妹含め家族の愛情があったからだろう。自分も、他も飢えている。ならば耐えねばならない。何せ全てが足りないのだから、耐えられるのならば耐えるしかないのだ。
そうして飢餓は過ぎ、難民キャンプよりラトニは出稼ぎに出た。少しでも残された家族のためになることを願って。

戦士となるには膂力が、斥候となるには器用さが足りないラトニは、飢餓恐怖とそこから来る衝動に耐え続けた事で得られた精神力により、神官の適性を見出された。初めのうちは、流石に周りとの育ちの違いをまざまざと突きつけられた節はあったが、今では何とか神官としての体面は保てる程度の振る舞いはできるようになった。
内に秘めた飢餓と狂気は、未だ治ることなく。

転機は突然だった。
回復部隊としの補助として外征し、偶々「マウントマイマイのアヒージョ」を教会の仲間達と口にした時、自分の中の飢餓が薄れたと感じたのだ。
量ではない、別の要素で、あれだけ気を狂わせそうだった飢餓の声が少し収まったのだ。

ラトニは考えた。
「美味な料理にして、未知の料理を食べた時に飢えが治るのでは？」
斯して、出征先で機会があらば現地でしか食べられない料理を食らう神官見習いが誕生した。

キャラクター名
ラトニ・スロス＝イザク

プレイヤー名

所持品			
聖印			
バックパック			
祝福の花			
シースベルト			
異次元バッグ			
手提げバッグ			
にく			
野菜追加			
果物追加			
蘇生薬			
ハイMPポ			